

農林水産・食品分野の公募情報（2022年10月4日）

9月27日以降の新規の情報を赤字で示しています。

【研究開発関連】

■省庁等

- ・独立行政法人環境再生保全機構：「令和5年度環境研究総合推進費」
<https://www.erca.go.jp/suishinhi/koubo/index.html>
分野等：統合領域、気候変動領域、資源循環領域、自然共生領域、安全確保領域
公募期間：2022年9月16日～10月21日
- ・文部科学省：「令和5（2023）年度科学研究費助成事業（学術変革領域研究（A）（公募研究）、新学術領域研究（終了研究領域）」
https://www.mext.go.jp/a_menu/shinkou/hojyo/boshu/1394559_00009.htm
分野等：
 1. 学術変革領域研究（A）
多様な研究者の共創と融合により提案された研究領域において、これまでの学術の体系や方向を大きく変革・転換させることを先導するとともに、我が国の学術水準の向上・強化や若手研究者の育成につながる研究領域の創成を目指し、共同研究や設備の共用化等の取組を通じて提案研究領域を発展させる研究。
 2. 新学術領域研究
多様な研究者グループにより提案された、我が国の学術水準の向上・強化につながる新たな研究領域について、共同研究や研究人材の育成、設備の共用化等の取組を通じて発展させる。公募期間：2022年8月1日～10月5日
- ・独立行政法人日本学術振興会：「令和5（2023）年度科学研究費助成事業（奨励研究）」
https://www.jsp.go.jp/j-grantsinaid/11_shourei/koubo.html
分野等：教育・研究機関や企業等に所属する者で、学術の振興に寄与する研究を行っている者が一人で行う研究。
公募期間：2022年8月1日～10月5日
- ・独立行政法人日本学術振興会：「令和5（2023）年度科学研究費助成事業（基盤研究（B・C）、挑戦的研究、若手研究）」
https://www.jsp.go.jp/j-grantsinaid/02_koubo/index.html
分野等：
 1. 基盤研究（B、C）
一人又は複数の研究者が共同して行う独創的・先駆的な研究。
 2. 挑戦的研究
一人又は複数の研究者で組織する研究計画であって、これまでの学術の体系や方向を大きく変革・転換させることを志向し、飛躍的に発展する潜在性を有する研究。
 3. 若手研究
博士の学位取得後8年未満の研究者が一人で行う研究。公募期間：2022年8月1日～10月5日
- ・JST：「令和4年度 研究成果最適展開支援プログラム A-STEP 実装支援（返済型）」
https://www.jst.go.jp/a-step/koubo/2022_hensai.html
分野等：大学等の研究成果・技術シーズの社会実装を目指し、ベンチャー企業等が実用化開発を行う。
公募期間：2022年7月29日～2023年3月31日（応募された課題提案は随時審査を行い採否を判定する）
- ・JST：「低炭素社会実現のための社会シナリオ研究事業」
<https://www.jst.go.jp/lcs/funding/call.html>
分野等：我が国の経済・社会の持続的発展を伴う、科学技術を基盤としたカーボンニュートラル社会の実現に貢献するため、望ましい社会の姿を描き、その実現に至る道筋や選択肢、戦略を示す社会シナリオ研究を推進する。
公募期間：2022年8月23日～10月11日
- ・JST：「令和5年度地球規模課題対応国際科学技術協力プログラム」
<https://www.jst.go.jp/global/koubo.html>
分野等：

1. 環境・エネルギー分野「地球規模の環境課題の解決に資する研究」
2. 環境・エネルギー分野「カーボンニュートラルの実現に向けた資源・エネルギーの持続可能な利用に関する研究」
3. 生物資源分野「生物資源の持続可能な生産と利用に資する研究」
4. 防災分野「持続可能な社会を支える防災・減災に関する研究」

公募期間：2022年9月6日～11月7日

- ・JST：「「世界のトップ研究者ネットワーク参画のための国際研究協力プログラム」共同研究課題募集」

https://www.jst.go.jp/inter/program/announce/announce_adcorp_2022.html

分野等：1. バイオ、2. AI・情報、3. マテリアル、4. 半導体、5. エネルギー、6. 量子、7. 通信

公募期間：2022年9月20日～11月30日

- ・経済産業省：「令和4年度 国際研究教育拠点推進事業（新産業創出等研究開発基本計画に基づくロボット・ドローンに係る先行研究事業）」

<https://www.meti.go.jp/information/publicoffer/kobo/2022/k220909001.html>

分野等：福島国際研究教育機構の設置に先立ち、令和4年度8月26日にとりまとめられた「新産業創出等研究基本計画」の中心的課題の一つに挙げられている「ロボット分野」に関して福島ロボットテストフィールドを活用した災害対応ロボットや、ドローンをはじめとした次世代空モビリティに関する研究開発を行う。

公募期間：2022年9月9日～10月11日

- ・NEDO：「グリーンイノベーション基金事業/食料・農林水産業のCO2等削減・吸収技術の開発」

https://www.nedo.go.jp/koubo/SM2_100001_00015.html

分野等：

1. 高機能バイオ炭等の供給・利用技術の確立
 - 1) 高機能バイオ炭等の開発
 - 2) 高機能バイオ炭等によるCO2固定効果の実証・評価等
2. 高層建築物等の木造化に資する等方性大断面部材の開発
 - 1) 等方性大断面部材の製造要素技術の開発
 - 2) 等方性大断面部材の連続製造技術の確立
 - 3) 等方性大断面部材の規格化・告示化のための性能評価と設計法の提案
3. ブルーカーボンを推進するための海藻バンク整備技術の開発

公募期間：2022年8月24日～10月24日

- ・内閣府（食品安全委員会）：「令和5年度食品健康影響評価技術研究」

https://www.fsc.go.jp/chousa/kenkyu/kenkyu_koubo/kenkyu_r5_koubo.html

分野等：

1. ハザード・ばく露実態の評価に必要な科学的知見の集積
2. 健康影響発現メカニズムの解明
3. 新たなリスク評価方法等の活用
4. その他

公募期間：2022年9月7日～10月12日

- ・国立研究開発法人情報通信研究機構：「Beyond 5G 研究開発促進事業（電波有効利用型）」

<https://www.nict.go.jp/press/2022/09/08-1.html>

分野等：国立研究開発法人情報通信研究機構では、Beyond 5G 研究開発促進事業に関し、意見募集を踏まえて、開発対象と具体的に開発する技術等の候補例（第2版）を作成し、令和4年8月5日に公表した。当該候補例を参考にし、研究開発課題を広く提案して頂く。

公募期間：2022年9月8日～10月7日

- ・国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構 宇宙探査イノベーションハブ：「2022年度 宇宙探査イノベーションハブ 「太陽系フロンティア開拓による人類の生存圏・活動領域拡大に向けたオープンイノベーション」に関する研究提案募集（第9回）」

<https://www.ihub-tansa.jaxa.jp/rfp/rfp9/index.html>

分野等：宇宙航空研究開発機構 宇宙探査イノベーションハブ（以下「探査ハブ」）では、将来月・火星のような重力天体をはじめとした宇宙探査や宇宙活動全般に資する技術の創出を、地上における技術課題解決と融合させ、我が国の産業界や大学とともに革新的な技術の開発を行い、宇宙・地上双方への成果の応用を目指した活動を行っている。これまで探査ハブでは、宇宙探査オープンイノベーションフォーラム、課題設定ワークショップ等を通じて様々な分野の企業や大学等と交流、意見交換し、情報提供要請（RFI: Request for Information）にて企業・大学等が保有する技術情報や研究開発ニーズの提供を受けている。これらに基づき研究提案募集を実施し、多種多様な企業・大学等と連携した研究開発に取り組んできた。この度、これまでRFIに提供頂いた技術情報を基に研

研究課題を絞り込み、第9回研究提案募集を実施する。
公募期間：2022年9月16日～11月1日

■民間等

- 公益財団法人東レ科学振興会：「第63回（令和4年度）東レ科学技術研究助成」
<https://www.toray-sf.or.jp/grant/science/application.html>
分野等：国内の研究機関において自らのアイディアで萌芽的研究に従事しており、かつ今後の研究の成果が科学技術の進歩、発展に貢献するところが大きいと考えられる若手研究者。
公募期間：2022年6月20日～10月7日
- 公益財団法人鹿島学術振興財団：「2023年度 一般研究助成」
<https://www.kajima-f.or.jp/grant-projects/research-grant/>
分野等：
 1. 都市・居住環境の向上
 2. 国土・資源の有効利用
 3. 防災・危機管理の推進
 4. 文化・自然環境の保全公募期間：2022年7月1日～11月20日
- 公益財団法人鹿島学術振興財団：「2023年度 特定テーマ研究助成」
<https://www.kajima-f.or.jp/grant-projects/research-grants-on-specific-themes/>
分野等：
 1. 豊かな地域居住環境を保つための持続的経営に向けたシナリオ構築
 2. カーボンニュートラルな社会の早期実現に資する研究
 3. 想定外事象から素早く立ち直るための研究
 4. インクルーシブな町づくりに関する研究
 5. 少子高齢社会における国内建設産業のあり方についての研究
 6. 将来の日本における建設分野に関連する社会問題の解決に関する研究公募期間：2022年7月1日～11月20日
- 公益財団法人鹿島学術振興財団：「2023年度 国際共同研究援助」
<https://www.kajima-f.or.jp/grant-projects/research-assistance/>
分野等：
 1. 都市・居住環境の向上
 2. 国土・資源の有効利用
 3. 防災・危機管理の推進
 4. 文化・自然環境の保全公募期間：2022年7月1日～11月20日
- 公益財団法人花王芸術・科学財団：「令和5年度花王科学奨励賞」
<http://www.kao-foundation.or.jp/assist/science/research.html>
分野等：
 1. 化学・物理学分野
固体表面、固液界面、触媒、超微粒子、コロイド、分子集合体、ナノマテリアルなどにおける新規な作成法、計測法、新規物性発現、機能創出、デバイス展開など界面と表面の科学に関する研究
 2. 医学・生物学分野
生物個体が外界や自らのもつ内腔（腸管、気管など）に接する部位や、脈管系（血管、リンパ管など）を形成する表皮、上皮、内皮の各細胞およびその付属器官や関連する生理機能を対象とする、個体、臓器、細胞または分子レベルの医学・生物学公募期間：2022年7月1日～10月31日
- 公益社団法人日本農芸化学会：「第50回研究奨励金」
https://www.jsbba.or.jp/info/grant/info_grant_50syorei.html
分野等：農芸化学諸分野における意欲的な研究
公募期間：2022年7月8日～10月31日
- 公益財団法人八洲環境技術振興財団：「研究開発・調査助成」

https://www.yashimadenki.co.jp/zaidan/enterprise_application.php

分野等：

1. 再生可能エネルギー源等に関連する技術開発
2. クリーン燃料
3. エネルギーの転換、輸送、貯蔵、利用の高効率化、合理化およびそれらのシステム
4. エネルギー材料、デバイス
5. 環境保全、地球温暖化防止、エネルギー利用上の技術
6. 環境技術マネジメントの基礎研究

公募期間：2022年8月1日～10月31日

- ・うま味研究会：「第29回うま味研究会助成」

<https://www.srut.org/subsidize/saboutline/>

分野等：

1. うま味に関する基礎研究
2. うま味に関する応用研究
3. テーマ特定助成1「減塩におけるうま味物質の役割」という課題に対し、新しい科学的知見を加えることが期待できる研究」
4. テーマ特定助成2「ヒトの母乳には他の動物より遊離グルタミン酸が多く含まれることの意義の解明等に寄与する研究」

公募期間：2022年7月19日～10月31日

- ・公益財団法人前田記念工学振興財団：「令和5年度研究助成」

<https://www.maedakksz.or.jp/kenkyu/>

分野等：

1. 土木分野に関する研究
2. 建築分野に関する研究
3. i-construction 分野に関する研究

公募期間：2022年8月22日～10月7日

- ・公益財団法人食生活研究会：「2023年度研究助成」

<https://www.z-ssk.org/about/guideline.html>

分野等：

1. 自然科学系：穀物科学、食品加工、食品安全、食品機能、栄養学、その他の生命科学等に関する研究
2. 人文社会科学系：食料・農業政策、食品流通・市場動向・消費動向の課題、消費者の食認識等に関する研究
3. 文理融合系：自然科学系、人文社会科学系の両領域に関する研究

公募期間：2022年8月1日～10月31日

- ・一般財団法人国土技術研究センター：「2022年度（第24回）研究開発助成」

<https://www.jice.or.jp/review/assistances>

分野等：

住宅・社会資本整備に係わる先進的な研究・技術開発とし、以下のいずれかに該当する研究開発を対象として公募する。
なお、分野横断的な研究開発、データ及びデジタル技術を活用（DX）した研究開発の応募を期待する。

1. 応用研究課題：研究開発の成果が次の①～③のいずれかに該当する研究。
 - ①安全に安心して暮らせる国土の実現に寄与するもの。
 - ②人・もの・情報が効率的に通いあえる国土の実現に寄与するもの。
 - ③心豊かに暮らせる快適で美しい国土の実現に寄与するもの。
2. 重点研究課題：研究開発の成果が④～⑩のいずれかに該当する研究。
 - ④流域治水に関する研究
 - ⑤河川堤防等の信頼性評価に関する研究
 - ⑥社会潮流の変化に対応した道路ネットワークのあり方に関する研究
 - ⑦人中心の道路空間再構築に関する研究
 - ⑧人口減少社会における持続可能な都市の構築に関する研究
 - ⑨今後のあるべき建設生産システムに関する研究
 - ⑩社会資本の戦略的な維持管理に関する研究

公募期間：2022年8月1日～10月31日

- ・公益財団法人萩原学術振興財団：「2022年度第3回研究助成」

<https://hagiwara-foundation.or.jp/>

分野等：

活力ある社会の実現を目的とする、幅広い分野の課題解決に資する科学技術に関する研究であって、次の各号に掲げるものとする。

1. 組込みシステムに関する研究
2. AI 技術に関する研究
3. 画像技術に関する研究
4. 上記に関連する技術に関する研究

公募期間：2022 年 8 月 1 日～10 月 31 日

- ・一般財団法人内藤泰春科学技術振興財団：「2023 年度（令和 5 年度）調査・研究開発助成」

<http://www.naito-zaidan.or.jp/boshu/Jyosei/Kenkyu/kenkyuouboyokou.html>

分野等：独創的な科学技術の研究開発で、地域の産業又は中小規模の企業の発展に寄与しうるもの。

公募期間：2022 年 8 月 1 日～11 月 1 日

- ・公益財団法人ハーモニック伊藤財団：「2023 年度助成事業」

<https://www.harmonicito-f.or.jp/furtherance/requirements/>

分野等：

1. 「科学技術」に関する学術的、技術的な研究に関する助成
2. 「文化芸術」に関する学術的研究並びに美術・工芸の振興に関する助成

公募期間：2022 年 8 月 10 日～10 月 20 日

- ・公益財団法人昭和聖徳記念財団：「第 32 回（令和 4 年度）学術研究助成」

<https://f-showa.or.jp/activities/academic-grant/>

分野等：系統分類に関する研究

公募期間：2022 年 8 月?日～12 月 10 日

- ・公益財団法人野口研究所：「2022 年度野口遵研究助成金」

<https://www.noguchi.or.jp/entry.php#subsidy>

分野等：

1. ライフサイエンスの進展に寄与する研究
2. エネルギー・資源・環境の革新に寄与する新材料や新プロセスに関する研究

公募期間：2022 年 9 月 1 日～10 月 31 日

- ・公益財団法人平和中島財団：「2023（令和 5）年度研究助成」

<http://www.hnf.jp/josei/>

分野等：

1. 国際学術共同研究助成
対象分野は特に限定しないが、学際的な組織で行われる研究が望ましい。
2. アジア地域重点学術研究助成
対象分野はアジア地域（中近東、シベリア等を含む）に関するものであれば特に限定しない。

公募期間：2022 年 9 月 1 日～10 月 31 日

- ・公益財団法人立石科学技術振興財団：「2022 年度 研究助成(A)(B)」

<https://www.tateisi-f.org/research/ab/>

分野等：エレクトロニクスおよび情報工学の分野で、人間と機械の調和を促進するための研究活動に助成する。

公募期間：2022 年 9 月 1 日～10 月 31 日

- ・公益財団法人立石科学技術振興財団：「2022 年度 研究助成(C)」

<https://www.tateisi-f.org/research/c/>

分野等：エレクトロニクスおよび情報工学の分野で、人間と機械の調和を促進するための研究活動に助成する。若手研究者による萌芽的な基礎研究活動を歓迎する。

公募期間：2022 年 9 月 1 日～10 月 31 日

- ・公益財団法人長瀬科学技術振興財団：「2023 年度研究助成」

<https://www.nagase-f.or.jp/grant-0/>

分野等：有機化学及び生化学、並びに関連分野において申請者が主体的に進める研究

公募期間：2022 年 9 月 1 日～11 月 1 日

- ・公益財団法人日本科学協会：「2023年度笹川科学研究助成（学術研究部門）」
<https://www.jss.or.jp/ikusei/sasakawa/>
 分野等：人文・社会科学および自然科学（数物・工学、化学、生物、複合、ただし医学を除く）に関する研究を対象とする。その中でも「海に係る研究」は、重点テーマとして支援する。
 公募期間：2022年9月15日～10月17日
- ・公益財団法人市村清新技術財団：「第110回（令和4年度第2次）新技術開発助成」
https://www.sgkz.or.jp/download/newtech/download.html?sscl=ZD_top_now_newtech
 分野等：基本原理の確認が終了（研究段階終了）した後の実用化を目的にした開発試作を対象にしている。また、地球環境保全、特に地球温暖化防止は重要と考え環境分野を設け技術開発を支援する。
 公募期間：2022年10月1日～20日
- ・公益財団法人フジシール財団：「2023年度研究助成事業」
<https://www.fujiseal.or.jp/support/index.html>
 分野等：パッケージに関わる研究を対象とする。特に、従来になかった斬新な発想や枠組みで取り組む研究、パッケージに関する認識や研究活動に新たな広がりや深みをもたらすことが期待される研究、パッケージ分野の環境対策に関する研究を優先的に対象とする。
 公募期間：2022年8月1日～11月30日
- ・公益財団法人飯島藤十郎記念食品科学振興財団：「2022年度学術研究助成」
<http://www.iijima-kinenzaidan.or.jp/collection/collection.html>
 分野等：
 米麦その他の主要食糧等を原料とする食品に係る食品科学等の研究領域で以下に具体的な研究分野を例示する。
 1. 生産・加工、2. 成分分析、3. 食品の機能・栄養、4. 安全・衛生、保存・貯蔵、5. 物性、品質、調理、
 6. 食品素材として利用される乳、卵、豆など及びそれらの成分の研究、
 7. 食品素材として利用される澱粉・多糖類、油脂の研究、8. 食品製造に利用される発酵・微生物の研究、
 9. 食品科学との学際的研究など
 公募期間：2022年8月15日～10月11日
- ・公益財団法人園芸振興松島財団：「2022年度第49回研究助成」
<http://www.matsushima-foundation.or.jp/josei/josei.html>
 分野等：わが国における青果物（花きを除き、イモ類は含む）の生産、流通および消費に関する研究活動で、2024年9月末日までに研究成果が期待されるもの。その成果がわが国の生産、流通および消費の現場において、近い将来、利用され得るもの。
 公募期間：2022年8月?日～10月末日
- ・株式会社リバネス：「第58回リバネス研究費 フォーカスシステムズ 超異分野賞」
<https://r.lne.st/grant/58-focus/>
 分野等：超異分野連携でスマート社会の実現を目指すあらゆる研究
 公募期間：2022年8月?日～10月31日
- ・株式会社リバネス：「第58回リバネス研究費 東洋紡 高分子科学賞」
<https://r.lne.st/grant/58-toyobo/>
 分野等：高分子材料の基礎的、汎用的な研究
 公募期間：2022年8月?日～10月31日
- ・公益財団法人双葉電子記念財団：「2023年度自然科学研究助成」
<http://futaba-zaidan.org/business/research.html>
 分野等：
 1. 情報通信・ロボティクス
 2. 先端材料・加工技術
 3. 医工・農工・福祉・健康
 4. 環境・エネルギー
 5. 科学・技術全般（助成対象テーマに関する学術会議開催支援を含む）
 公募期間：2022年9月1日～10月18日
- ・株式会社リバネス：「第58回リバネス研究費 プランテックス先端植物研究賞」
<https://r.lne.st/grant/>

分野等：植物の利用価値の最大化に貢献するあらゆる研究
公募期間：2022年9月1日～10月31日

- 株式会社リバネス：「第58回リバネス研究費 日本ハム賞」

<https://r.lne.st/grant/>

分野等：食の未来につながる研究

公募期間：2022年9月1日～10月31日

- 公益財団法人電気通信普及財団：「研究調査助成（2022年度）」

<https://www.taf.or.jp/grant-a/>

分野等：

情報通信の利用を促進し情報社会の進展に寄与するために行われる、

1. 情報通信に関する法律、経済、社会、文化等の人文・社会科学分野における研究調査
2. 情報通信に関する技術分野における研究調査
3. 情報通信に関する人文・社会科学分野及び技術分野の両分野にわたる研究調査

に対して、助成金を給付する。

公募期間：2022年9月1日～11月30日

- 一般財団法人天野エンザイム科学技術振興財団：「第24回酵素応用シンポジウム研究奨励賞」

<https://www.amano-enzyme.co.jp/corporate/foundation/symposium.html>

分野等：生化学分野、食品分野

公募期間：2022年9月1日～12月12日

- 一般財団法人大成学術財団：「2023年度研究助成」

<https://www.taisei-foundation.or.jp/requirements/index.html>

分野等：

人がいきいきとする環境を実現する学術研究（建築・土木・開発・エネルギー・環境・防災等に関する学術研究）を助成し、もってわが国の学術研究の発展に寄与することを目的としている。当財団の注力する主要な研究分野としては

1. 国土強靱化のための防災、減災技術
2. 省エネ、創エネの組み合わせによる ZEB 技術
3. 人口減社会に対応するコンパクトシティ・スマートコミュニティ技術などが挙げられる。

公募期間：2022年9月5日～11月11日

- 株式会社資生堂：「第16回資生堂女性研究者サイエンスグラント」

<https://corp.shiseido.com/jp/rd/doctor/grants/science/>

分野等：自然科学分野（理工科学分野、生命科学分野いずれも応募可能）。なお、美容と健康に関する研究、またはその領域へ発展の可能性のある研究の応募を歓迎する。

公募期間：2022年9月15日～11月16日

- 公益財団法人三菱UFJ技術育成財団：「2022年度第2回研究開発助成金」

<https://www.mutech.or.jp/subsidy/>

分野等：

現在の技術から見て新規性があるもので、以下のいずれかに該当し、原則として2年以内に事業化の可能性があるもの。

1. 産業経済の健全な発展と国民生活の向上に資すると認められる新技術・新製品及び関連する設備・部品・原材料等の開発に関するもの。
2. 1に準ずるもの。

公募期間：2022年9月20日～10月20日

- 公益財団法人 I-O DATA 財団：「研究開発助成」

<https://iodatazaidan.wixsite.com/foundation>

分野等：

1. ITによる社会的課題解決・文化貢献
2. ITによるビジネスモデル実現
3. 過去に採択された研究課題の社会実装実現

公募期間：2022年9月27日～11月24日

- 粉体工学情報センター：「2023年度（第19回）研究助成」

<https://www.icpt.jp/kenkyuu/index.html>

分野等：

1. 食品粉体に関わる研究
2. 粉体単位操作に関わる基礎研究

公募期間：2022年10月3日～12月23日

- ・公益財団法人河川財団：「2023年度河川基金助成事業（研究者・研究機関部門）」

<https://www.kasen.or.jp/kikin/tabid290.html>

分野等：防災・減災や河川・流域の視点から、治水・利水・環境に関する新たな科学的知見を得る取り組みや新技術の開発に向けた調査・研究を行う、研究機関等に助成を行う。

公募期間：2022年10月1日～11月15日

- ・公益財団法人池谷科学技術振興財団：「2023年度助成金」

https://www.iketani-zaidan.or.jp/system/?page_id=05

分野等：先端材料及びこれに関連する科学技術

公募期間：2022年10月1日～11月30日

- ・公益財団法人ソルト・サイエンス研究財団：「2023年度研究助成」

<https://www.saltscience.or.jp/research.html>

分野等：理工学、医学及び食品科学の3分野で塩に関する研究を募集する。

公募期間：2022年10月25日～11月25日

- ・公益財団法人不二たん白質研究振興財団：「令和5年度研究助成（一般研究）」

<https://www.fujifoundation.or.jp/aid/assist01.html>

分野等：

研究領域は、第一領域：大豆たん白質および大豆関連成分に関する研究、または、第二領域：大豆以外の植物性たん白質、および新規たん白質の研究の2領域とする。研究分野は以下の4分野とするが、各分野に跨る応募も歓迎する。

- A. 遺伝・育種・成分・品質などに関する研究
- B. 調理・風味・加工・物性などに関する研究
- C. 栄養・健康、疾病予防・治療などに関する研究
- D. 食文化、食行動などに関する研究

萌芽的研究については選考の際に配慮する。また、B、D分野への応募を歓迎する。

公募期間：2022年10月1日～11月30日

- ・公益財団法人不二たん白質研究振興財団：「令和5年度研究助成（特定研究）」

<https://www.fujifoundation.or.jp/aid/assist02.html>

分野等：人における健康の維持や病気の予防等に期待される大豆たん白質および関連成分の基礎、応用あるいは生活への活用に関する領域の研究。

公募期間：2022年10月1日～11月30日

- ・公益財団法人不二たん白質研究振興財団：「令和5年度研究助成（若手研究者枠）」

<https://www.fujifoundation.or.jp/aid/assist03.html>

分野等：

研究領域は、第一領域：大豆たん白質および大豆関連成分に関する研究、または、第二領域：大豆以外の植物性たん白質、および新規たん白質の研究の2領域とする。研究分野は以下の4分野とするが、各分野に跨る応募も歓迎する。

- A. 遺伝・育種・成分・品質などに関する研究
- B. 調理・風味・加工・物性などに関する研究
- C. 栄養・健康、疾病予防・治療などに関する研究
- D. 食文化、食行動などに関する研究

萌芽的研究については選考の際に配慮する。また、B、D分野への応募を歓迎する。

公募期間：2022年10月1日～11月30日

- ・公益財団法人 SBS 鎌田財団：「2022年度物流研究助成」

<https://www.sbs-kamatataidai.or.jp/skzd/furtherance/>

分野等：物流の振興・発展に資する学術研究等

公募期間：2022年10月1日～11月30日

- ・一般社団法人 J ミルク：「2023年度「牛乳乳製品健康科学」学術研究」

https://m-alliance.j-milk.jp/koubo/2023/2023_kenko.html

分野等：

1. 牛乳製品が免疫機能や腸内環境に及ぼす影響に関する研究
2. 牛乳製品の栄養学的価値に関する研究
3. 牛乳製品に関わる新規探索研究
4. 新型コロナウイルス(SARS-CoV-2)がもたらした生活への影響と牛乳製品との関連に関する調査・研究

公募期間：2022年10月1日～12月31日

- ・公益財団法人水産無脊椎動物研究所：「2023年度研究助成」

<https://www.rimi.or.jp/josei/>

分野等：水産（水棲）無脊椎動物（昆虫類を除く）の形態・発生・生理・分類・系統・生態・行動などに関するフィールドでの生物学的な調査研究

公募期間：2022年10月1日～2023年1月7日

- ・公益財団法人エリザベス・アーノルド富士財団：「令和5年度学術研究助成」

<http://www.fujizaidan.or.jp/bosyuu.html>

分野等：

1. 米、麦等に関する研究
2. 米、麦等を原料とする食品の生産・加工・流通・生理的機能性等に関する研究
3. 米、麦等を原料とする食品製造における技術の向上発展に関する研究
4. 米、麦等を原料とする食品製造における機械の向上進歩に関する研究

公募期間：2022年11月1日～12月15日

- ・公益財団法人市村清新技術財団：「第32回（令和5年度）植物研究助成」

https://www.sgz.or.jp/download/plant/download.html?sscl=ZD_top_now_plant

分野等：

1. 植物研究園（静岡県熱海市）を利活用し、工学的あるいは先端的手法を用いた植物の生態研究
2. 植物の生態研究に必要な計測技術の開発と研究
3. 植物機能の利用によるみどりの回復、植物多様性の保全・再生、省資源に関する研究

公募期間：2022年11月10日～30日

【研究開発関連以外】

■省庁等

- ・農林水産省（農産局）：「令和3年度スマート農業の全国展開に向けた導入支援事業のうち農業支援サービス導入タイプ等（第4次公募）」

https://www.maff.go.jp/j/supply/hozyo/nousan/220912_376-1.html

分野等：ポストコロナを見据え、国産農林水産物の需要増加への対応等を進めるため、生産性向上に資するスマート農業技術の全国展開に向けて、農業支援サービス事業者が行う技術導入や、農業者等が行うスマート機械等の共同購入・共同利用、営農条件に合わせた機械のカスタマイズなどの取組を支援することを目的とする。

公募期間：2022年9月12日～10月31日